

Wireless LAN
Solution

アライドテレスィス
無線LANソリューション

New product 「AT-TQ5403」

世界初!! セル方式とブランクエツ方式の
ハイブリッド・無線LANソリューション



5GHz

5GHz

2.4GHz

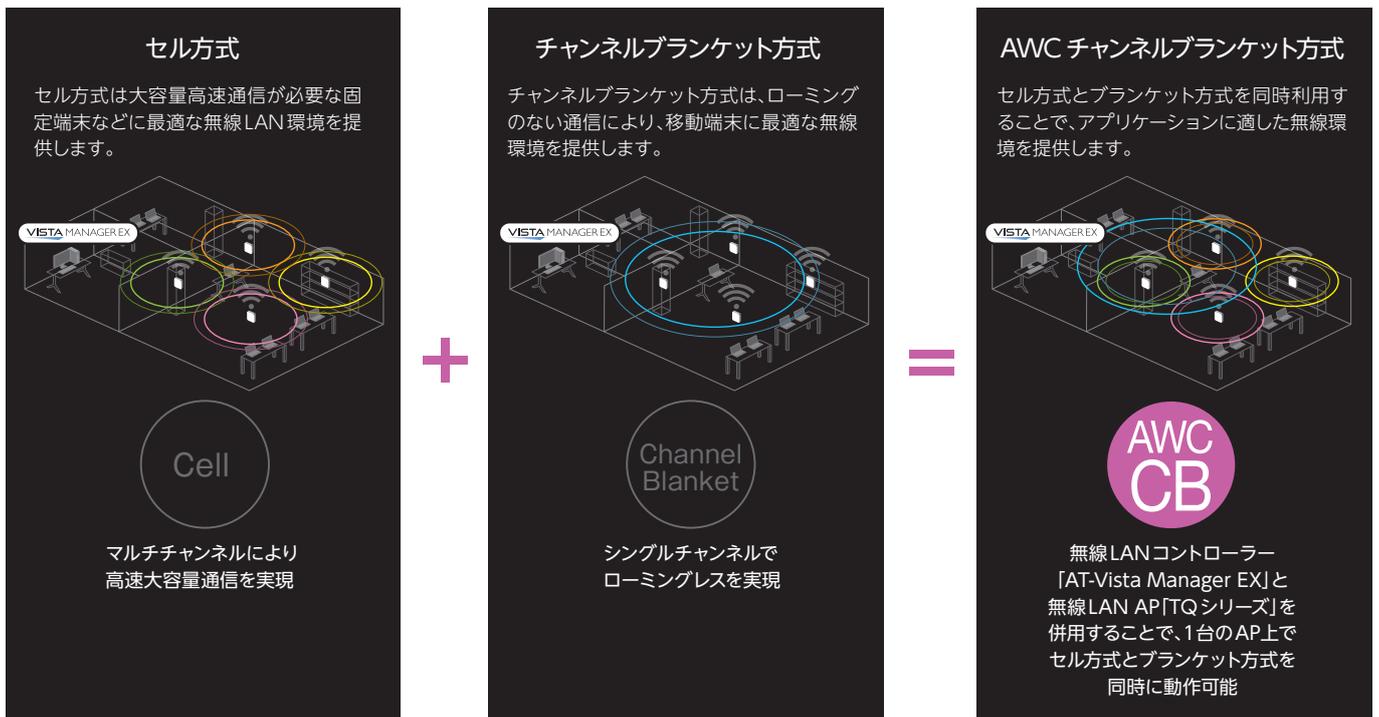
無線LANのアライドテレスィス

AWC Channel Blanket

世界初
ハイブリッド
ワイヤレス
システム

世界初のハイブリッド・ワイヤレスシステム「AWC Channel Blanket (AWC-CB)」は、一台の無線LANアクセスポイント(AP)上でセル方式、ブランケット方式を同時に動作させることができます。それぞれのメリットを活かし、ご利用のアプリケーションに最適な無線環境を提供します。

AWC Channel Blanketとは



AWC Channel Blanketのメリット

	セル方式	従来(&他社) ブランケット方式	アライドテレシス 世界初のハイブリッド方式 AWCチャンネルブランケット方式
ローミングレス	✕ セル間でローミング発生	○	○ AWC-CB が途切れない ローミングレス環境を実現
メンテナンス フリー	△ AP追加・削除で再設定	△ チャンネル設定不要だが APの手動設定が必要	○ チャンネル設定不要! 自動設定・復旧で自律した運用
コスト パフォーマンス	○ 汎用無線APが 多数ラインナップ	✕ 高価な 専用コントローラー ・APが必要	○ 1APでセル方式& ブランケット方式の 同時使用が可能

IoT時代の無線LAN

近年のIoT化にともなう無線LANアクセスポイントやIoTデバイスの増加により、電波干渉の発生や、スループットの低下など多くの問題が起きています。AWC Channel Blanketではこのような様々な課題を解決し快適な無線LAN環境を提供します。



AWC Channel Blanketで多様化する無線通信に対応

AWCテクノロジー
(セル方式 自律型無線LAN)

+

旧Extricomテクノロジー
(ブランケット方式 無線LAN)

||

世界初 AWC Channel Blanket
テクノロジーの確立!!

AWC-CB基本特性 (ローミングレスな無線LANソリューション)

AWC-CB応用特性 (セル設計とのハイブリッドソリューション)

AWC Channel Blanketでアプリケーションに最適なネットワーク

ソリューションイメージ 企業ネットワーク

フロア全体を「AWC Channel Blanket」で単一チャンネル化することで、スマートデバイスや無線IP電話が移動しても通信は途切れず、安定します。802.11a/b/g/nなどの旧式端末にも対応するため現実的な無線LAN環境を実現できます。

ハイブリッドソリューションを用いた快適無線LANオフィス
ブランケット方式とセル方式の併用により業務に最適化された通信環境を提供!

- フロア全体を単一チャンネル化
- 音声・ビデオ通話が移動しても途切れず安定
- 11a/b/g/nなどの旧式端末にも対応

音声などパケットロスにシビアなアプリケーションにはAWC-CB(ブランケット方式)

AWC CB

AWC 高速・大容量が必要なマルチメディアアプリケーション通信にはAWC(セル方式)

- 最適なチャンネル、電波設計
- 端末収容台数
- 11ac Wave2などを生かし高速・大容量通信

音声などパケットロスにシビアなアプリケーションにはAWC-CB(ブランケット方式)

データセンター

AMP AWC

VISTA MANAGER EX

- AT-Vista Manager EXで無線・有線をシームレスに統合管理
- AT-Vista Manager EXでAWC・AWC-CB共にチャンネル・電波出力などを自律的に最適化

オフィスビル



Allied Telesis Wireless Solution

アライドテレスИСの無線LAN

『先進のテクノロジーで無線LANをもっと簡単に。安全

特長

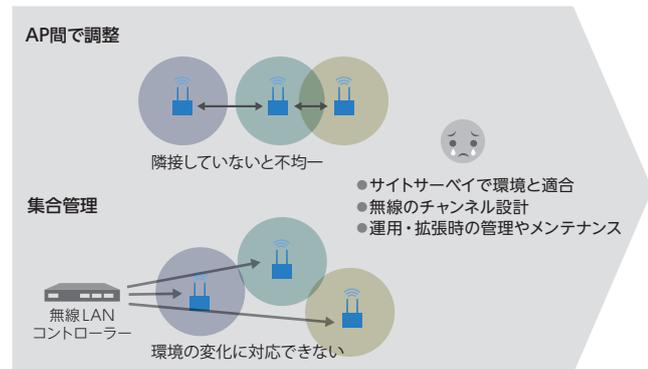
AWCを基盤としたAWC Channel Blanket

AWC(Autonomous Wave Control)は無線APの構成と利用状態から、無線電力とチャンネルを自律的に最適化するため、日々変化する環境に快適な無線LANを実現します。

AWCの自律型無線APの制御技術を発展させ、無線APの構成を把握して複数のAPを仮想的に一台の無線APとすることでAWC Channel Blanketを実現します。

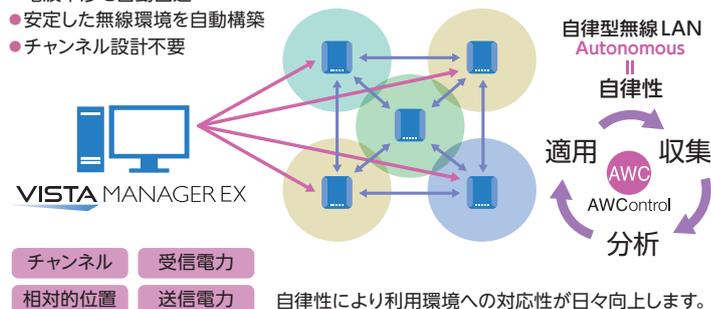
AWC (Autonomous Wave Control)とは

従来方式



AWC

- 電波干渉を自動回避
- 安定した無線環境を自動構築
- チャンネル設計不要



AT-Vista Manager EXで無線LANと有線LANを統合管理

AT-Vista Manager EXのしくみ

AT-Vista Manager EXのプラグイン・システムのAWC上にAWC-CBを実装することで、ご利用に応じた柔軟なシステムを提供します。

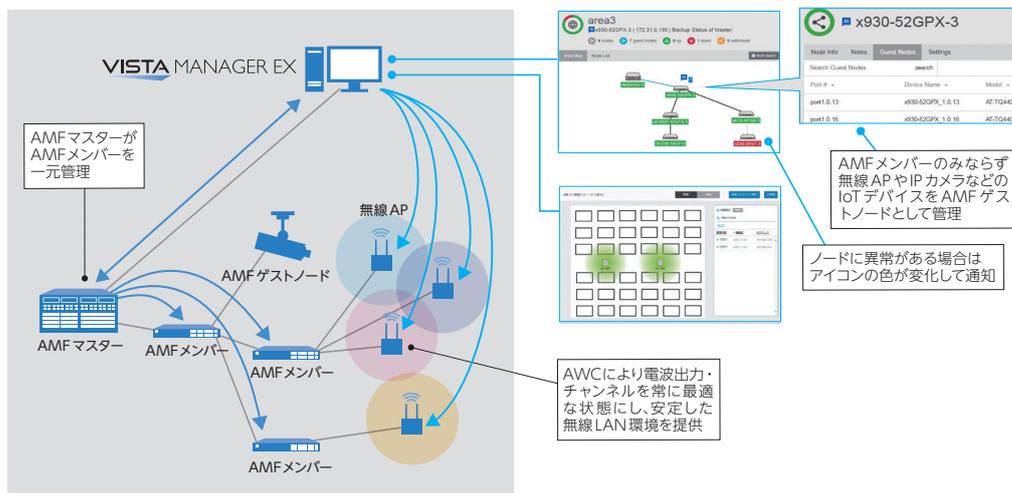
AWC-CB ライセンス

Plug-in module
AWC(無線)

Plug-in System

Common database
Managed device, log, etc.

Dashboard unified design GUI



・快適に。』



AT-Vista Manager EXの多彩なネットワーク管理機能

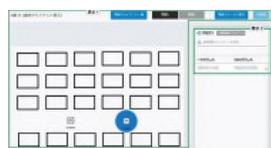
AWC

AWC(Autonomous Wave Control)

無線AP・端末や無線LANの状態を見える化して無線ネットワークを効率的に管理・運用できます。



フロアマップ



接続クライアント表示



共通設定 (一括設定)

AWC計算履歴

無線LANの見える化を実現!!

SES

SES(Secure Enterprise SDN)

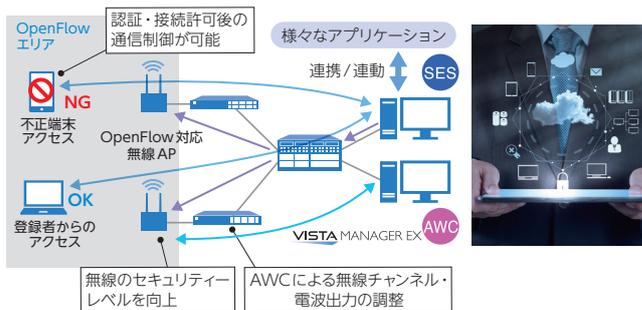
企業向けアプリケーションとネットワークを連携/連動させ、ネットワーク運用にかかるコストの削減、セキュリティの強化を実現!

各種アプリケーションと連動して実現するSESの機能

App連動プロビジョニング

セキュリティ制御

ふるまい検知



無線LANの次世代インフラの実現!!

ネットワーク規模に応じた柔軟なコントローラー

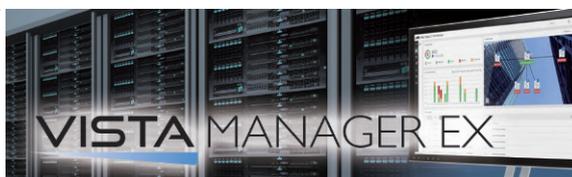
- 無線も有線も統合管理×視覚化
- 管理規模に合わせた選べるコントローラー

大

AT-Vista Manager EX

AP管理：最大3,000台 ※対応予定
大規模の無線・有線ネットワークを統合管理するネットワーク・マネージメント・ソフトウェア

AWC AWC CB



中

SwitchBlade x908 GEN2

AP管理：最大125台 ※対応予定
次世代ネットワークを実現する大容量モジュラースイッチで無線管理も可能に

AWC



小

ARルーターシリーズ

AP管理：最大25台
拠点やSOHOなどの小規模な無線LANをルーターで管理

AWC



ニーズに適した製品ラインナップ

- 大規模～小規模まで対応する製品ラインナップ
- スタンドアロンから、コントローラーを利用した集中管理型、オンプレミスからクラウド無線 (Vista-Cloudサービス) まで
ニーズに合わせた選択が可能

スタンダードモデル TQシリーズ

AT-Vista Manager EXによる管理に対応し、高度な電波調整機能をサポート。最大1,000台の一元管理で将来的な拡張に柔軟に対応!

VISTA MANAGER EX AWC AWC CB



AT-TQ5403



AT-TQ4600



AT-TQ4400e

エントリーモデル MWSシリーズ

必要な機能に絞ったエントリーモデル。
ルーターでの無線管理に対応し小規模無線LANを簡単構築・運用!

VISTA MANAGER EX AWC



AT-MWS2533AP



AT-MWS1750AP



AT-MWS600AP

広がるネットワークの活用方法

ソリューションイメージ 工場ネットワーク

生産ラインに沿って「AWC Channel Blanket」を導入することで、ベルトコンベアーに合わせて動くセンサーやカメラ、ロボットなどにも無線LANが導入可能になります。ファクトリーオートメーションを無線LAN化しても、途切れることのない安定した無線LAN環境の提供が可能です。



AWCチャンネルブランケットでローミングレスな生産ライン

生産ライン全域を1つのチャンネルでカバー!生産ライン周辺での安定した無線LAN利用を実現します

SES®を導入し外部セキュリティアプライアンスと連携したセキュリティーを実現!!
つまり…デバイス側にセキュリティー措置が無くとも無線LAN環境側が
セキュリティーを担保!!



生産ラインに沿ってAWC-CBを導入することで、ベルトコンベアーに合わせて動くセンサーやカメラ、ロボットなどが導入可能に
つまり…ファクトリーオートメーションを無線LAN化しても切れない安定した無線LAN環境の提供が可能!!

*AT-TQ5403のSES機能は対応予定です。

トライバンド&バンドステアリング 安定通信を実現する無線LANアクセスポイント

AT-TQ5403

2×2 MU-MIMO, IEEE 802.11ac (Wave2)

3-Radio

Autonomous Wave Control

Channel Blanket対応



主な特長

IEEE 802.11ac Wave2対応*1

高速な無線通信を実現する11acのWave2に対応しています。無線端末の位置を推定するビームフォーミング機能により、特定方向に電波を届けやすくなります。

またMU-MIMOは、APから複数端末への送信を同時に処理しますので、限られた無線資源を有効に活用しつつ、快適な通信環境を実現します。

バンドステアリング

接続されるクライアントが2.4GHz帯と5GHz帯の両方に対応している場合、5GHz帯を優先的に使用させることができます。混雑する2.4GHz帯を自動的に回避するので、ストレスなく無線通信を利用可能です。

3-Radio搭載

2.4GHz帯用にひとつ、5GHz帯はW52/W53帯用と、W56帯用の2つのラジオを搭載しました。3つのラジオを同時にご利用いただくことが可能となりますので、トータルのスループットが向上します。また、3つの無線回路が多数の無線端末をバランスよく処理することも可能です。

3-Radio



高速ローミング対応*1

多くのAPを設置する環境では、無線端末の移動によりローミングするケースも多くなります。接続中の無線端末は他のAPへの接続変更を避ける傾向にあり、その結果、パフォーマンスが低下することがあります。

高速ローミング機能は、電波レベルが下がった無線端末に対して、他のAPに接続するよう促すことで快適なローミング環境を提供します。

統合集中管理

AWC(Autonomous Wave Control)テクノロジーによる無線の集中管理にも対応、導入前検証コストを低減します。さらに導入後も、外来波の影響や環境の変化に自動的に対応し、無線環境を最適状態に保ちます。



*1 無線端末がこれらの機能に対応している必要があります。

主な製品仕様

無線部

準拠規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wave2対応)
周波数帯域	2.4GHz/5GHz(W52, W53)/5GHz(W56)
ストリーム方式	2×2 MU-MIMO
最大通信速度	11Mbps (802.11b) 54Mbps (802.11a/g) 400Mbps (802.11n, 40MHz, 256QAM) 867Mbps (802.11ac, 80MHz)

有線部

LAN1	: 10/100/1000BASE-T (PoE-IN, RJ45コネクター)
LAN2	: 10/100/1000BASE-T (RJ45コネクター)

サポート機能

バンドステアリング、QoS、高速ローミング (IEEE 802.11k/r/v)
VLAN (VAP (2.4GHz/5GHzについてそれぞれ推奨5個以内) /ダイナミックVLAN)
WPA/WPA2/パーソナル、WPA/WPA2エンタープライズ
WDS (WPA-PSKによる暗号化)、エコLED、エアタイムフェアネス
AWCによる集中一括管理

無線LANコントローラー

AT-Vista Manager EX

ソフトウェアによる無線LANアクセスポイントの集中管理に対応し、AWC、AWC-CBによる快適な無線LAN環境の導入が可能



管理対象：TQ/MWS APシリーズ
最大管理台数：3,000台*

※対応予定

SwitchBlade x908 GEN2 対応予定

AWC

AWC対応の大容量モジュラースイッチにより快適な無線LAN環境を導入し、次世代ネットワークを実現

管理対象：TQ/MWS APシリーズ
最大管理台数：125台



ARシリーズ

AWC

拠点やSOHOなどの小規模な無線LANネットワークをルーター搭載のGUIで簡単設定かつAWCによる無線チャンネル・無線電波の自律メンテナンスが可能

管理対象：TQ/MWS APシリーズ
最大管理台数：25台



MWS GPシリーズ

最大50台の無線LANアクセスポイントに対し、簡易的な集中管理が可能な専用コントローラースイッチ

管理対象：MWS APシリーズ
最大管理台数：50台



UWC

専用アプライアンスもしくはソフトウェアによるコントローラーを利用した集中管理に対応し、中規模から大規模な無線LAN環境を構築可能

管理対象：TQシリーズ
最大管理台数：210台



AT-Vista Manager EX

大規模の無線・有線ネットワークの統合管理を実現するネットワーク・マネージメント・ソフトウェア



AT-Vista Manager EX基本パッケージ (AMFノードマネジメント)

- AT-VST-BASE-1Y (ご利用可能期間1年)

AT-Vista Manager EX無線LANコントローラーライセンス (10AP)

- AT-VST-WL-1Y (ご利用可能期間1年)

AT-Vista Manager EX SNMP マネージャーライセンス

- AT-VST-SNMP-1Y (ご利用可能期間1年)

※ご利用可能期間6年、7年の製品につきましてはWEBサイトをご覧ください。

AMF管理機能

- AMFで構成されたネットワークのマップを自動生成
- VLAN構成をGUIで設定・管理
- 通信状況を把握しやすいトラフィックモニター

無線LANコントローラー

- 設定の共通化や電波の自動調整機能により、メンテナンス工数を削減
- 大規模災害時のWi-Fi開放を実現する緊急モード
- APの追加や交換も容易

SNMPマネージャー

- AMFメンバーと同一のマップに表示させ一元管理が可能
- AMF非対応デバイスの管理にも対応
- 統計情報のグラフ化により、直感的に状況を把握

SwitchBlade x908 GEN2 対応予定

ROHS

中規模無線LAN管理に最適な次世代アドバンスド・レイヤー3モジュラースイッチ



AT-SBx908 GEN2

- 拡張モジュール×8スロット
- 双方向400Gbps 高速/大容量VCS対応

ARルーターシリーズ

ROHS

小規模無線アクセスポイント管理に最適な無線LANコントローラー機能搭載のVPNルーター



AT-AR4050S
次世代ファイアウォール搭載
UTM&VPNルーター



AT-AR3050S
次世代ファイアウォール搭載
UTM&VPNルーター



AT-AR2050V
中小規模向けVPNルーター



AT-AR2010V
AC/DC電源対応
小型VPNルーター

MWS GPシリーズ

ROHS

MWS APシリーズを管理する小～中規模に最適な無線LANコントローラー PoE+スイッチ



AT-MWS5028GP
• 10/100/1000T(PoE-OUT)×24ポート
• SFP×4スロット



AT-MWS2012GP
• 10/100/1000T(PoE-OUT)×8ポート
• 10/100/1000T×2ポート
• SFP×2スロット

無線LANアクセスポイント

TQシリーズ <スタンダードモデル>

- WDSやクラスターなど高度な機能に対応。
- ネットワーク管理ソフトのAT-Vista Manager EXからの管理にも対応。
- AWCによる高度な電波調整機能をサポート。
- 3,000台までの一元管理が可能で将来的な拡張に柔軟に対応。(※対応予定)
- 無線LANコントローラー UWCからの管理にも対応し、最大210台を同時管理可能。

MWS APシリーズ <エントリーモデル>

- 必要最低限の機能に絞ったエントリーモデル。
- 無線管理機能を備えたPoEスイッチ MWS GPシリーズからの集中管理により最大50台の一元管理に対応。
- ネットワーク管理ソフトのAT-Vista Manager EXからの管理により最大100台の一元管理も可能。

	TQシリーズ		MWS APシリーズ
IEEE 802.11ac Wave2	AT-TQ5403  2空間ストリーム		AT-MWS2533AP  4空間ストリーム
IEEE 802.11ac Wave1	AT-TQ4600  3空間ストリーム	AT-TQ4400e  2空間ストリーム	AT-MWS1750AP  3空間ストリーム
IEEE 802.11n			AT-MWS600AP  2空間ストリーム

TQシリーズ



高度な機能と豊富なラインナップをもつ無線LANアクセスポイント



AT-TQ5403

- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (Wave2)
- 2空間ストリーム
- 3-Radio搭載

Vista UWC AR WDS SES

3-Radio



AT-TQ4600

- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (Wave1)
- 3空間ストリーム

Vista UWC AR WDS SES



AT-TQ4400e

- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (Wave1)
- 2空間ストリーム

Vista UWC AR WDS

屋外 外部 65°C

MWS APシリーズ



コストパフォーマンスに優れた小中規模向け無線LANアクセスポイント



AT-MWS2533AP

- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (Wave2)
- 4空間ストリーム

Vista MWS AR



AT-MWS1750AP

- IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (Wave1)
- 3空間ストリーム

Vista MWS AR



AT-MWS600AP

- IEEE 802.11 a/b/g/n
- 2空間ストリーム

Vista MWS AR

Vista AT-Vista Manager EXからの一元管理に対応
UWC UWCからの一元管理に対応
MWS MWS GPシリーズからの一元管理に対応
AR ARシリーズからの一元管理に対応
WDS 無線通信でアクセスポイント間をブリッジする機能 WDSに対応。ケーブルを敷設することなく通信距離の延長が可能

屋外 アクセスポイントを屋外に設置可能なモデル
外部 屋外に設置可能な外部アンテナに対応したモデル
65°C 動作環境温度65°Cまで対応
50°C 動作環境温度50°Cまで対応
SES Secure Enterprise SDN (SES) ソリューション (アプリケーション連携ソリューション) に対応

仕様一覧表

無線LANアクセスポイント AT-TQシリーズ

製品名	AT-TQ5403	AT-TQ4600	AT-TQ4400e
無線LAN準拠規格	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac	IEEE 802.11a/b/g/n/ac
2.4GHz/5GHz同時利用	○	○	○
5GHz対応チャンネル帯	W52/W53/W56	W52/W53/W56	W52/W53/W56
空間ストリーム	802.11ac 2空間ストリーム	802.11ac 3空間ストリーム	802.11ac 2空間ストリーム
PoE受電	○	○	○
WPA/WPA2	○	○	○
IEEE 802.1X	○	○	○
MACアドレスフィルタリング	1,024個	1,024個	1,024個
multi SSID/VLAN/ダイナミックVLAN	○ (VAP)	○ (VAP)	○ (VAP)
APクラスター	—	○	○
チャンネル自動設定	○	○	○
簡易RADIUS内蔵	—	—	—
SNMP	未定	○	○
日本語GUI	○	○	○
UWC対応	—	○	○
AT-Vista Manager EX対応	○	○	○
AT-ARシリーズルーター対応	未定	○	○
外部アンテナ対応	—	—	○
最大消費電力(本体)	18.8W	16W	15.06W
外形寸法	215(W)×215(D)×48(H)mm 600g	170(W)×170(D)×35(H)mm 470g	218(W)×55.5(D)×250(H)mm 20kg
電源	AT-MWS0091	AT-TQ0091	—
ブラケット	標準添付	標準添付	標準添付
マグネットシート	未定	M	—
マグネットKit	未定	M	—

フィーチャーライセンス (別売)

AT-TQ4000-FL15

OpenFlowライセンス

SDN/OpenFlowコントローラー「AT-SESC」に対応。
Secure Enterprise SDNソリューションにおける
無線LANアクセスポイントとして動作します。
対応製品: AT-TQ4600



無線LANアクセスポイント AT-MWS APシリーズ

製品名	AT-MWS2533AP	AT-MWS1750AP	AT-MWS600AP
無線LAN準拠規格	IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wave2)	IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wave1)	IEEE 802.11a/b/g/n
2.4GHz/5GHz同時利用	○	○	○
5GHz対応チャンネル帯	W52/W53/W56	W52/W53/W56	W52/W53/W56
空間ストリーム	802.11n/ac 4空間ストリーム	802.11n/ac 3空間ストリーム	802.11n 2空間ストリーム
PoE受電	○	○	○
WPA/WPA2	○	○	○
IEEE 802.1X	○	○	○
MACアドレスフィルタリング	32 (1SSIDあたり)	32 (1SSIDあたり)	32 (1SSIDあたり)
multi SSID / VLAN / ダイナミックVLAN	○ (VAP)	○ (VAP)	○ (VAP)
チャンネル自動設定	○	○	○
SNMP	○	○	○
GUI	英語GUI	英語GUI	英語GUI
AT-MWS GPシリーズによる管理	○ (AT-MWS5028GPのみ)	○	○
AT-Vista Manager EXによる管理	○	○	○
AT-ARシリーズルーター対応	○	○	○
最大消費電力(本体)	21W	11W	11W
外形寸法	215(W)×215(D)×56(H)mm 1.6kg	161.2(W)×161.2(D)×38(H)mm 340g	161.2(W)×161.2(D)×38(H)mm 280g
電源	AT-MWS0091	AT-MWS0091	AT-MWS0091
ブラケット	AT-BRKT-MWS01	標準添付	標準添付
マグネットシート	—	—	—
マグネットKit	—	—	—

無線LANコントローラー AT-MWS GPシリーズ

製品名	AT-MWS2012GP	AT-MWS5028GP
標準装備ポート数	8ポート (PoE-OUT) + 2ポート	24ポート (PoE-OUT)
10/100/1000BASE-T 固定ポート (標準ポート)	8ポート	24ポート
SFPモジュール用スロット (標準ポート)	2ポート	4ポート
ポート仕様		
オートネゴシエーション	○	○
MDI/MDI-X 自動認識 (オートネゴシエーション有効時)	—	—
MDI/MDI-X 固定	—	—
10/100Mbps Full/Half Duplex 固定	○	○
1000Mbps Full Duplex固定	○	○
PoE機能		
最大給電可能電力 (装置全体)	130W	185W
最大給電可能電力 (1ポートあたり)	30W	30W
給電方式	オルタナティブA	オルタナティブA
給電優先度設定 (PoEポートプライオリティ設定)	○	○
パフォーマンス		
スイッチングファブリック	24Gbps	56Gbps
最大バケット転送能力 (装置全体/64Byte)	17.9Mpps	41.7Mpps
フラッシュメモリー容量	32Mbyte	32Mbyte
MACアドレス登録数	8K (最大)	8K (最大)
VLAN登録数	4,094個	4,094個
マネージメント		
AT-MWS APシリーズの最大集中管理台数	20台	50台
AT-MWS 2533APの管理	—	○
プロビジョニング		
バンドステアリング	○	○
ファストハンドオーバー	○	○
オプション		
19インチラックマウントキット	標準添付	標準添付
電源ケーブル抜け防止フック	AT-RTNR-01	AT-RTNR-01
ユニット数	1U	1U
動作温度	0~50°C	0~50°C
ファン有無	有	有
最大消費電力	180W	270W
外形寸法	330(W) × 230(D) × 44(H) mm 20kg	440(W) × 260(D) × 44(H) mm 36kg

オプション (別売)

AC電源アダプター



AT-TQ0091



AT-MWS0091

壁設置ブラケット



AT-BRKT-MWS01

PoE+インジェクター



AT-6101GP

注) 対応製品は仕様一覧表をご覧ください。



PoEスイッチの最大許容台数

※最新の情報はホームページをご覧ください。http://www.allied-teleis.co.jp/products/interope/wireless/poe.html

製品名	最大給電可能電力	給電対応ポート数	TQ4600 ※1	TQ4400e ※1	MWS2533AP ※1	MWS1750AP ※1	MWS600AP ※1	対応規格
PoE給電時最大消費電力 ※2								
コア・スイッチ (1000M)								
SwitchBlade x8100 (SBxPWRPOE1-70×1+SBx81GP24×1) ※3	1200W	24	24台	24台	24台	24台	24台	IEEE 802.3at
SwitchBlade x8100 (SBxPWRPOE1-70×1+SBx81GP24×4) ※3	1200W	96	40(63)台	40(61)台	40(49)台	40(75)台	40(73)台	IEEE 802.3at
SwitchBlade x8100 (SBxPWRPOE1-70×2+SBx81GP24×10) ※3	2400W	240	80(127)台	80(122)台	80(99)台	80(151)台	80(147)台	IEEE 802.3at
ディストリビューション・スイッチ (1000M)								
x600-24TS-POE	295W	24	-	-	-	-	-	IEEE 802.3af
インテリジェント・エッジ・スイッチ (1000M)								
GS908M V2-4PS ※4	75W	4	3台	3台	3台	4台	4台	IEEE 802.3at
x510-28GPX/SH510-28GPX (AC電源×1使用時) ※3	185W	24	6(9)台	6(9)台	6(7)台	6(11)台	6(11)台	IEEE 802.3at
x510-28GPX/SH510-28GPX (AC電源×2使用時) ※3	370W	24	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
x510-52GPX/SH510-52GPX (AC電源×1使用時) ※3	185W	48	6(9)台	6(9)台	6(7)台	6(11)台	6(11)台	IEEE 802.3at
x510-52GPX/SH510-52GPX (AC電源×2使用時) ※3	370W	48	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(22)台	12(22)台	IEEE 802.3at
x510L-28GP ※3	185W	24	6(9)台	6(9)台	6(7)台	6(11)台	6(11)台	IEEE 802.3at
x510L-52GP ※3	185W	48	6(9)台	6(9)台	6(7)台	6(11)台	6(11)台	IEEE 802.3at
x230-28GP/SH230-28GP ※3	370W	24	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
x230-18GP/SH230-18GP ※3	247W	16	8(13)台	8(12)台	8(10)台	8(15)台	8(15)台	IEEE 802.3at
x230-10GP/SH230-10GP ※3	124W	8	4(6)台	4(6)台	4(5)台	4(7)台	4(7)台	IEEE 802.3at
AT-GS924MPX ※3	370W	24	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
AT-GS948MPX ※3	370W	48	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
インテリジェント・エッジ・スイッチ (100M)								
x310-26FP/SH310-26FP ※3	370W	24	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
x310-50FP/SH310-50FP ※3	370W	48	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
FS980M/9PS ※3	150W	8	5(7)台	5(7)台	5(6)台	5(8)台	5(8)台	IEEE 802.3at
FS980M/18PS ※3	250W	16	8(13)台	8(12)台	8(10)台	8(15)台	8(15)台	IEEE 802.3at
FS980M/28PS ※3	375W	24	12(19)台	12(19)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
FS980M/52PS ※3	375W	48	12(19)台	12(19)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
エッジ・スイッチ (1000M)								
GS900/8PS	75W	4	3台	3台	3台	4台	4台	IEEE 802.3at
エッジ・スイッチ (100M)								
FS908TL-PS	46.2W	8	-	-	-	-	-	IEEE 802.3af
FS708TLP-PS	49W	8	-	-	-	-	-	IEEE 802.3af
産業スイッチ (1000M)								
IX5-28GPX (PWR800-70×1使用時) ※3	370W	24	12(19)台	12(18)台	12(15)台	12(23)台	12(22)台	IEEE 802.3at
IX5-28GPX (PWR800-70×2使用時) ※3	720W	24	24台	24台	24台	24台	24台	IEEE 802.3at
AT-IE200-6GP ※3	120W	4	4台	4台	4台	4台	4台	IEEE 802.3at
無線LANコントローラースイッチ(1000M)								
AT-MWS5028GP	185W	24	9台	9台	7台	11台	11台	IEEE 802.3at
AT-MWS2012GP	130W	8	6台	6台	5台※5	8台	7台	IEEE 802.3at

※1 PoEスイッチの最大許容台数は、それぞれのアクセスポイントのPoE受電時の最大消費電力(当社測定値)と、当社PoEスイッチの給電可能電力から最大許容台数を算出しています。当該組み合わせ以外で用いる場合は、それぞれの機器に適した台数でご利用ください。
 ※2 当該製品をPoE給電で動作させた場合の最大消費電力値に100m UTPケーブルを使用する際の損失を加えた最大値です。
 ※3 ポートあたりのPoE供給電力上限値を"power inline-max"コマンドで変更することによって、より多くの台数を収容できる場合があります。括弧内の数字は上限値を変更した場合の最大収容数になります。詳細はPoEスイッチのコマンドリファレンスをご参照ください。
 ※4 給電制御の管理方法が Actual の場合、"set poe management"コマンドで管理方法を "class" に変更した場合、異なる場合があります。詳細はPoEスイッチのコマンドリファレンスをご参照ください。
 ※5 AT-MWS2012GPはAT-MWS2533APの無線管理には対応しませんが、PoE給電は可能です。

AT-TQ4400e用オプションアンテナ (別売)



2.4GHz帯用パッチアンテナ
AT-TQ0210J

60°C



※受注生産品のため納期はお問い合わせください。

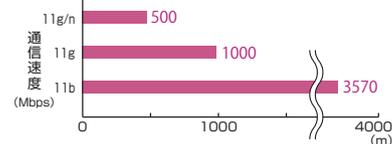
写真は取付例

■通信可能距離

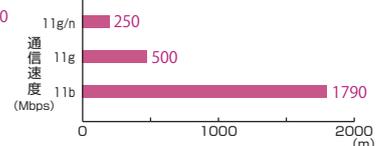


※ 屋内使用のみ
 ※ 本データは論理値であり、実際に設置された環境などにより実測値は異なります。
 ※ 対向機器は同一のものと組み合わせた場合の論理値です。

AT-TQ0210J利用時



AT-TQ0210JとAT-TQ0062併用による10m延伸時



※5GHz帯はW56チャンネル帯を除き電波法により屋外での使用が禁止されています。
 ※無線LANの相互接続に関してはホームページをご覧ください。http://www.allied-teleis.co.jp/products/interope/



安全のために

ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みにになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、SwitchBlade、Secure EnterpriseSDN、AMFramework、VCStack、EPSRing、LoopGuard、AlliedView、AT-Vista Manager、AT-VA、AT-AWC、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、EtherGRID、Envigilant、Net.Service/ネット・ドット・サービス、Net.Cover、Net.Monitor、Net.Assist、アライド光は、アライドテレシスホールディングス（株）の登録商標です。●その他記載の会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。●記載の製品仕様および外観、標準価格は都合により予告なく変更する場合があります。●当社製品は、日本国外への持ち出または「外国為替および外国貿易法」にいう非居住者への提供の場合、「外国為替および外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続をお客様の責任と費用で行われることとします。●当社製品は、日本国内仕様であり日本国外に輸出した場合は、製品保証および品質保証の対象外になりサポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。●写真は印刷のため製品の色と多少異なる場合があります。●記載されている内容を許可なく使用、複製、複写、改変、加工、転載等することを禁じます。●外形寸法はすべて突起部を含みません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談、その他のお問い合わせ

販売店

<http://www.allied-tesis.co.jp/contact/>

E-mail : info@allied-tesis.co.jp

TEL : 0120-860442 (月～金/9:00～17:30)



アライドテレシス株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

各支社、営業所のお問い合わせ先はホームページをご覧ください。
弊社ホームページ **会社案内** **国内事業所一覧**